

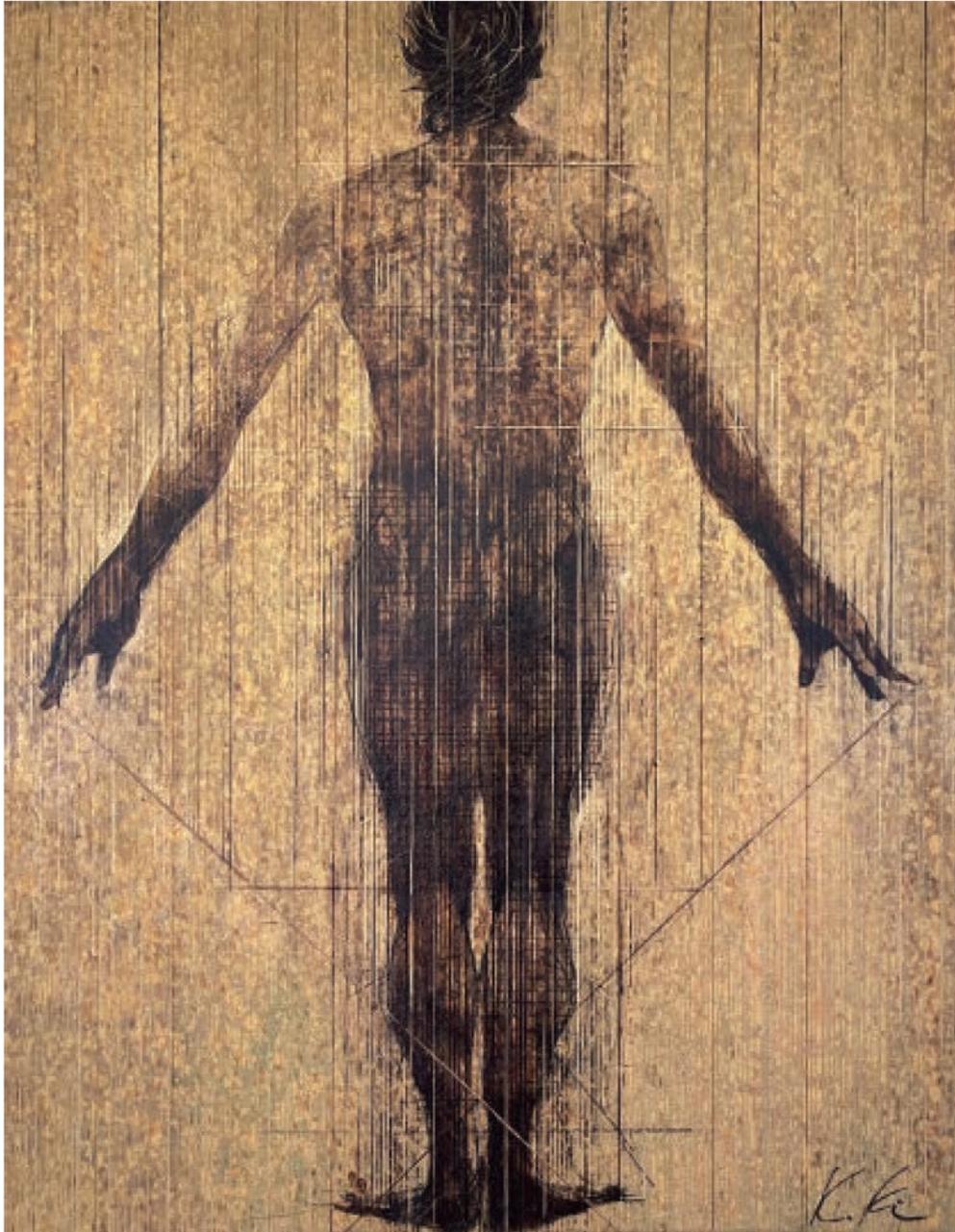
肉体概念 / 再構築

Physical Concept / Rebuild

木森圭一郎

KIMORI Keiichiro

造形芸術学科



本作は私がライフワークとして制作してきた「Physical Concept (肉体概念)」シリーズの1作である。

今回は副題として“Rebuild”という言葉を用いたが、これまでの「Physical Concept」シリーズで活用してきた「金色の背景と黒いシルエットの肉体」というスタイルの「再構築」を目指したものだからだ。これまでの黒いシルエットの作品は、ヒトの肉体の概念を簡潔に示したものであり、様々な人物像の試作の果てにたどり着いたものだった。

しかしシリーズを続ける中で、このミニマルな表現は、ヒトの可聴域を超えた高周波の様に、いつしかヒトの耳には聞き取れなくなってしまっているのでは無いかという懸念が私の中で生まれた。その為、本作“Physical Concept/Rebuild”は、これまでの表現の追求姿勢はそのままに、ヒトの可聴域を超えない境界で完成させる事を目標として描いた。

その様な本作は、ネパール・カトマンズで開催された国際美術展「Katmandu international Art Exhibition」に出品し、展覧会後ネパールのアート・コレクターのコレクションの一つとなった。新たな試みが言語や国を超えて、評価された事を嬉しく思っている。

1620×1620mm アクリル 2024年制作 Katmandu international Art Exhibition 2024年6月